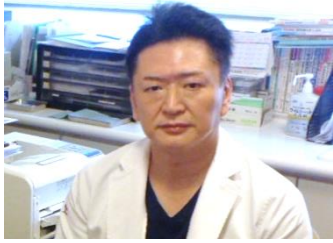


連携医院のご紹介

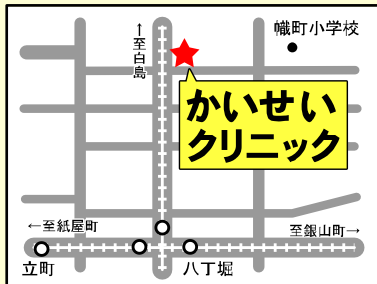
今回は、広島市中区で「地域医療を支え、患者さまがほっとできる医院でありたい」をモットーに診療を展開されている、かいせいクリニックの海生 英二郎（かいお えいじろう）院長先生にお話を伺いました



海生院長

かいせい クリニック

〒730-0017
広島市中区鉄砲町 5-7
広島借成ビル 7F
電話 / 082-224-1111
院長 / 海生 英二郎
診療科目 / 内科、消化器内科



○力を入れている事などを教えてください。

当院は平成 15 年に開業いたしました。それまで内科医として臨床現場に立ちながら大腸ガンの研究をおこなっていたこともあり、消化器のご病気の治療、中でも胃や大腸の内視鏡検査に力を入れて参りました。現在は年間 1,500 件程度の内視鏡検査をおこなっており、手術や特別な治療が必要な場合は県立広島病院など入院治療ができる病院へ紹介をさせていただいております。

また、地域医療に貢献したいという思いを持っておりまして、この地域の医院としては珍しいのですが在宅診療をおこなっており、力を注いでおります。



海生院長とスタッフ

○毎日の診療で大切にされている事、やりがいは何ですか？

患者さまの話をしっかりと聞くよう心がけています。

初めて来院される患者さまは、緊張されていることが多いです。病気や体調の不安のせいだけでなく、初対面の医師を相手にするわけですから、自分の思っていることをうまく言い出せないこともあるかと思います。そういったときは、ちょっとした手品や寸劇、世間話などで場を和ませるようにしています。男性や女性、小さいお子さまなど、来院された患者さまに合わせて、リラックスしてお話できるような環境づくりやアプローチを心がけています。



借成ビルの7Fにあります

【取材後記】

お昼時にも関わらず大変ご丁寧に対応いただきました。先生のお人柄やこの地域には珍しく在宅診療にも力を入れておられるとのことと地域に根差した医療を展開されている素晴らしい医院であると感じました。

2021年11月に取材しました



かいせいクリニックHP